

## 電動ウインチが作動しないときは(電動ウインチ装着車)

### ■ 作動条件の確認

作動条件をすべて満たしていることを確認してください。

装置	作動条件
車高降下装置 電動スロープ*	エンジン「かかっている」
	シフトレバー「Pの位置」
	メインスイッチ「ON」
	バックドア「開」 (車高降下時／電動スロープ*展開時のみ)
セーフティベルト* 電動ウインチ* 車いす固定装置	エンジンスイッチ「“ON”*またはイグニッション ON モード*」*
	シフトレバー「Pの位置」
	メインスイッチ「ON」

※:エンジン停止でも作動しますが、バッテリーあがり防止のため、エンジンをかけた状態で使用してください。

\*:グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

### ■ ワイヤレスリモコンの確認

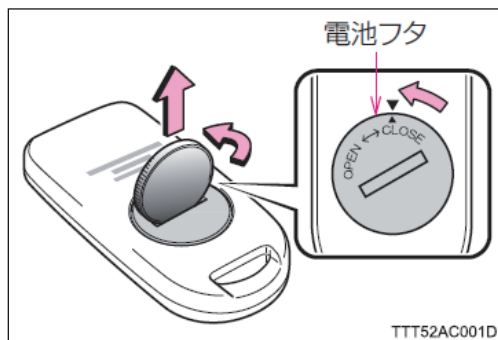
電池が消耗すると、次の症状が現れます。(電池寿命は約1年間です)

- 著しく作動可能距離が短くなる
- 動作表示LEDが点灯しなくなる
- 動作表示LEDが点滅しなくなる

いずれかにあてはまる場合は電池を交換してください。

### ■ ワイヤレスリモコンの電池交換

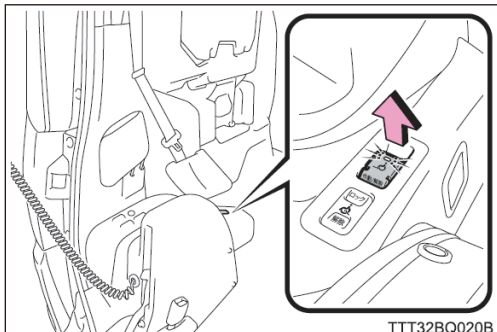
コインなどを電池フタの溝に挿し込み、▲マークが合う位置までOPEN側にまわし、電池フタをはずして交換します。(リチウム電池CR2032)



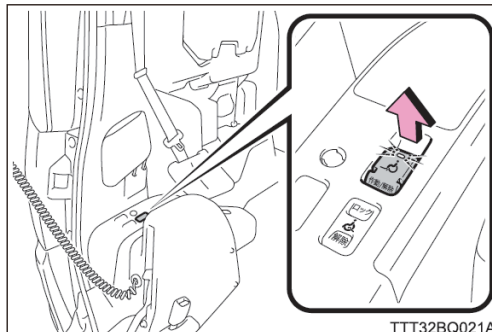
## ■ ワイヤレスリモコンの紛失・電池切れしたとき

ウインチスイッチを引くとベルトフリーモードになり（インジケーターが点滅し、“ピッ…ピッ…”とブザーが鳴り続けます）、手動でベルトが引き出せます。

### ▶ セカンド席



### ▶ サード席



ウインチスイッチを押すとベルトフリーモードが解除されますので、車いすを車内に手動で乗り入れるときは車いすの後退を防止し、車内では車いす固定装置としてご利用いただけます。

## ■ 車いすが車内に乗り入れた状態でワイヤレスリモコンの紛失・電池切れしたときは

次の方法で車いすを車外に降ろします。

- 1 ウインチスイッチを引き、ベルトフリーモードにする
- 2 車いすのブレーキを両輪とも解除後、すぐに車いすのハンドルをしっかり持つ
- 3 車いすを一度、少し前に押してから車いすを引き、車いすを車外に降ろす  
このとき、後退防止作動が解除されていますので、ご注意ください。
- 4 車いすのブレーキを両輪ともかける
- 5 ベルトのフックを手にとって、フックを片方ずつ、車いすの前部フレームから取りはずす
- 6 ベルトがねじれないように最後まで手を添えて巻き取る

## ■ ヒューズの点検・交換

作動条件およびワイヤレスリモコンの電池を確認しても作動しない場合は、ヒューズを点検・交換してください。

## ■ 作動条件・ワイヤレスリモコンの電池確認およびヒューズの点検・交換をしても作動しない場合

すみやかにトヨタ販売店で点検を受けてください。  
修理が完了するまで、絶対に車いすを乗せないでください。

### ■ 車いす乗車の方のみ車外に降ろすときは

万一、電動ウインチが手動でも作動しなくなり、車いすを車外に降ろすことができなくなったときは、次の方法で車いす乗車の方のみ降ろしてください。

#### 1 スライドドアを全開にする

- ・タイプ I のセカンド席の車いす乗車の方を車外に降ろすときは、助手席側スライドドアを全開にします。
- ・サード席の車いす乗車の方を車外に降ろすときは、車いす乗車の方を降ろしやすい側のスライドドアを全開にします。

#### 2 車いす乗車の方を降ろす

### ■ 手動でベルトが巻き取れないときは

電動ウインチのベルトに雪や雨などが付着したり、寒冷時においてベルトが凍結した場合、手動でベルトの巻き取りができなくなることがあります。  
手動でベルトの巻き取りができないときは、ベルトに付着した雨や雪などをふき取ってから、ベルトを巻き取ります。